

金田峰生 サポーターズニュース

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 2021年7月6日 第28号 (部内資料)
TEL 078-360-3760 FAX 078-360-3827

メール info@kenpo-kensei.com
ツイッター「金田峰生」 @F1988Kaneda
ツイッター「兵庫・憲法県政の会」 @kenpokensei
YouTube「金田峰生 兵庫・憲法県政の会」
HP「兵庫・憲法県政の会」(金田峰生ランディングページ)

毎日が投票日！ 対話 大規模に広げ「投票に行こう」の呼びかけを

尼崎の個人演説会での兵庫民医連大澤会長の演説(大要)をご紹介します。
兵庫民医連 大澤芳清会長 訴え
尼崎市内でも多くの感染症陽性者が発生し、保健所に電話してもつながらず、対応してもらえなくなりました。コロナ入院ベッドはすぐにいっぱいになり、軽症、中等症を治療する病院は、悪化しても専門病院に転院させることができなくなりました。
市内では複数の介護施設や病院で集団感染が起りましたが、行政は一定の年齢以上の方は治療しても助けることができないとして、専門病院への転院をおこなわず、そのまま施設や病院に留め置かれる事態が発生しました。職員には助けることができたかもしれない命が切り捨てられ、何もできなかったという無力感と大きな心の傷が



4日清水衆院議員、こむら衆院予定候補とともに(大丸前)

残り、辞めていく人も出てきました。入院治療が必要な方も自宅療養になりました。尼崎市と医師会が協力して、薬を処方したり、点滴や酸素吸入器の手配、往診が行われました。救急車が到着しても搬送先の病院が見つからずそのまま帰る、手術が延期されるといった事態も起こりました。
保健所の職員は朝早くから夜遅くまで、休日も休まず対応されており、病院、診療所の職員は長時間労働に加えてワクチン接種の準備や、昼夜を問わないコロナ陽性者の往診などで疲れ切っています。
現場はみなさんの命を守ろうとできる限りのことを行なっていました。一体どこが間違っていたのでしょうか。
99年の法改正で、尼崎市に4つあった保健所が一つに減らされました。09年に新型インフルエンザが広がった時、国の委員会が今後起こりうる感染症への対策として、専門家の養成、保健所の機能強化、検査を実施する衛生研究所の機能強化などを提案していましたが、実行は不十分でした。
病院のベッドは、国と県の地域医療構想により、公的病院の合併・統廃合で減らされています。15年には県立尼崎病院と塚口病院が合併し170床のベッドが削減されました。伊丹・川西・西宮でも500床以上の削減が進められています。
感染症によって、国や県の政策の誤りが明らかになり、沢山の方が傷つき、亡くなられました。今こそ経済優先の県政から命と暮らしを守る、憲法が輝く兵庫県政への転換が必要です。みなさんの金田候補へのご支援をお願いいたします。

【10日(土)山下参議院議員来援 16時 神戸大丸前】

【金田候補の日程】

- 【7月6日(火)】
- 7:00 日本製鐵・東門(姫路市)
 - 9:15 JR英賀保駅(姫路市)
 - 10:35 マルアイ太子店前
 - 11:10 たつの市役所南
 - 12:00 コープデイズ相生店前
 - 12:40 相生・スーパーカワベ前
 - 15:00 ユニクロ赤穂店前
 - 15:30 兵庫信用金庫赤穂支店前
 - 17:00 JR姫路駅北側

○個人演説会

- 18:00 姫路キャスパホール
- 18:30 高砂・米田公民館

【7月7日(水)】

- 7:00 三宮交通センタービル前
 - 9:40 長田区大正筋北入口
 - 10:00 須磨区スーパーマルハチ鷹取店
 - 10:20 須磨区山陽月見山駅
 - 11:00 垂水生活相談所
 - 11:20 垂水区天の郵便局
 - 11:35 垂水駅西口
 - 14:40 南あわじ市
三原ショッピングプラザパルティ
 - 15:30 洲本市イオンスタイル洲本
 - 16:10 淡路市津名志筑交差点
 - 17:30 明石市朝霧駅
- 個人演説会
- 18:30 淡路市しづのおだまき館
 - 19:15 アスピア明石7F

「金田峰生ツイッターより」

7月4日 熱海の土石流でお二人が亡くなったとの報。お悔やみを申し上げます。災害対策を急がなければなりません。県は土木事務所も減らし、災害に対応できなくなっています。県民のためにならない行革の抜本転換を！

7月4日 「女性デー」。垂水区から東灘区まで、それぞれの場で女性が仕事のこと、子どもの事、コロナと医療の事など、要求を話し、「ぜひ知事に」と推薦して下さいました。